日本刺絡学会誌「刺絡」ー投稿規定ー

1．本誌は刺絡療法及びそれと関連を有する医学領域の研究に関する未発表の論文を掲載する。

2．投稿者の資格は、共著者も含めて本学会会員とする。ただし編集委員会が特に認めたものはこの限りでない。

3．原稿の区分は、原著・理論および文献研究・臨床研究・症例報告・小論文・講演・紹介・随想等とし、原稿の採否は編集委員会の委嘱した複数の審査員が行い、編集委員会が決定する。原稿の体裁、長さ、文体などについて著者に訂正を求めることがあり、再提出を求められた原稿は返送日から2カ月以内に再提出する。

4．執筆要項

(1) ファイル形式“～.txt”（テキストファイル）で保存された電子文書であること。B5版横書きで、全角文字のみを使用する。1行20字で40行程度。原稿はテキストファイルであるから、文字修飾（倍角・アンダーライン・罫線・ルビ等）は行わない。

(2) 原著・理論および文献研究。臨床研究の場合は、表題・著者名・論文要旨を和文および英文で併記する。論文要旨は和文400字以内、英文250語以内とする。

(3) Keywordsは5個以内（一つの単語は何文字でも可）で、原稿中の略語を本文の前に記載する。

(4) 原稿の末尾に著者の所属および連絡先を記載する。

(5) 表記は原則として常用漢字・人名用漢字以内で、新かなづかいを使用する。難字は欄外に楷書で別記する。

(6) 図、表は明瞭に記載されたデータファイルを用意すること。図、表、写真画像には通し番号を振り、挿入位置と該当する番号を文書原稿中に明示すること。

図、表、画像ファイルは印刷に耐えうる高解像度のものを用意し、Jpegフォーマットの画像ファイルにて提出のこと。（解像度劣化を防ぐためレイアウトソフトの文書に添付しないこと）

(7) 英文の場合は原則として、1行約65字、1ページに25行、ダブルスペースで印字する。日本語・中国語を欧文表記する時は、初出の箇所に漢字を略記する。また文中の書名は、引用符“　”で囲みイタリック体を使用しないこと。

(8) 論旨の中心になる原文（漢文・外国語）には、その部分に対応した和訓をつけること。

(9) 臨床研究の記載順序は下記の体裁が望ましい。

(1)緒言
(2)対象または方法
(3)結果
(4)考察
(5)結語

(10) 症例報告は簡単に治験例を発表でき

Presented by Medical*Online

る区分であり、以下の基準で記載すること。

⑴年令・性別
⑵主訴・現病歴
⑶既往歴
⑷診断法
⑸治療法・経過
⑹考察

⑾ 注・参考文献は末尾にまとめ、本文初出順に算用数字の通し番号⑴、⑵…をつけて、照合の便宜をはかること。

⑿ 参考文献の引用の仕方

① 雑誌の場合は、著者名・論文題目・雑誌名・巻・号・頁・年次（西暦、和暦いずれも可）の順に書く。

② 単行本の場合は、著者名・書名・該当頁・発行所名・発行地・年次を記載する。

③ 編著者の場合は、著者名・論文題目・著者名（編者名）・該当頁・発行所名・発行地・年次とする。

合、江戸以前の国書については原則として、編著者名・書名・成立年・刊行年（もしくは抄写年）・発行者名・発行地など、必要ならば該当丁（葉）あるいは頁数もしくは項目名を記し、稀覯本については所蔵者も明記すること。清以前の漢籍（和刻本、日本写本も合む）についても、前記に準ずる。

（例）

［雑誌］島田隆司「井穴刺絡は刺絡の基本」『鍼灸 OSAKA』 9巻2号、P.17～18、1993（平成5年）

［単行本］工藤訓正『図説刺絡治療』P.54、自然社、東京、1980（昭和55年）

［編著者］大貫進「素問刺絡抜枠」、工藤訓正・細川喜代治編『矢政道明先生喜寿記念文集』P.310～321、温知会、東京、1983（昭和58年）

5．投稿原稿は、コピーを一部添付すること。原稿は著者校正の際も原則として返却しないので、手元にコピーを一部残すこと。

6．著者校正は、原則として原著・理論および文献研究・臨床研究の手書き原稿を対象とし、初校のみとする。校正は印刷上の誤植を訂正するのみとし、原稿の改変などは認めない。また返送期日を厳守し、期日までに返却されない場合は責了とみなす。ワープロの場合、校正は行わない。

7．刷り上がり10印刷ページ（400字詰原稿用紙で40枚）までは原則として無料とし、超過分と図表製版の実費は著者負担とする。

8．論文別刷りは50部単位とし実費で作成する。別刷り希望者は校正刷りに同封する申込書に部数を明記する。

9．原稿は下記のメールアドレス宛に添付電送すること。
日本刺絡学会編集委員会
E-mail：editor@shirakugakkai.com

10．本誌に掲載された論文は日本刺絡学会に帰属する。著者は論文の掲載が認められた際に、著作権を委譲する承諾書に著名・捺印し提出する。

Presented by Medical*Online